

# サービス付き高齢者向け住宅 「タロ♥北上大通り」

安心・安全・ゆとりのある快適な暮らし

株式会社FPホームサービス  
代表取締役  
下河原 勝さん



お年寄りが安心して暮らすことができる  
賃貸住宅の供給を柱とした「改正高齢者住まい法」が昨年10月に施行され、「サービス付き高齢者向け住宅」が今後県内でも広がっていくことが予想される。2010年4月に北上市にオープンした「タロ北上大通り」を運営するFPホームサービス(本社・盛岡市)の代表取締役・下河原勝さんに、入居者の様子や今後の展望について聞いた。

## 高齢者に住まいとライフプランを提案

サービス付き高齢者向け住宅「タロ北上大通り」は、地域の方にお世話になりながら、開業後1年で30室がほぼ満室となりました。

「タロ」はフィンランド語で「家」を意味します。いわゆる「施設」ではなく、住宅のように自由度の高い生活を送れることが最大の特長です。

各部屋にはナースコールがあり、ヘルパーが24時間常駐するので夜間も安心。医師による往診も受けられます。食事は刻み食やミキサー食など、入居者の身体状況に合わせて対応しています。

敷金は1カ月分で、1カ月にかかる費用は家賃、食費など込みで14万円。短期間の入居も可能で、実際に冬だけ利用する方もいます。

私は頻繁に北上に行き、入居者と触れ合っています。カラオケ大会や季節にあわせたイベントを行うなど、入居者とのコミュニケーションを大切にしています。

引き続き入居者を募集していますので、ぜひ問い合わせや見学にいらしていただきたいです。入居の条件は、おおむね60歳以上で、共同生活が営める方、などがあります。

また、法改正に伴い、「サービス付き高齢者向け住宅」を建築する際は、国の補助や住宅金融支援機構の融資などが受けられるようになりました。非常に参入しやすくなりましたので、今後は増えてくるでしょう。



冬期だけの入居も可能! お気軽にお問い合わせ下さい。

タロ北上大通り  
〒024-0061 北上市大通り4の1の10 TEL0197-72-5900  
ホームページ <http://www.fp-homes.com/>

私たちとしても1年に1軒ぐらいつつこうした住宅の建築を請け負いたいと思っています。興味のある事業者の方は、相談していただきたいです。

「タロ北上大通り」は、当社がサブリースし、介護事業も自社スタッフで行っているため、今後拡大していくためのモデルケースとして進めています。

当社の社名の「FP」は「ファイナンシャルプランナー」の意味であり、住宅会社として高齢者の方に住まいを中心としたライフプランを提案していきたいというのが大きな狙いです。

さらに、こうした住宅に入る方は、住んでいた家を売りたいというニーズがあります。家を買ってリニューアルして不動産市場に乗せることで、流通を活性化させたいと思っています。自宅を担保に老後資金を調達する住宅ローン「リバースモーゲージ」も、今後のビジネス展開として考えています。